# ぜんこうどうとく せいき へいわ きょうぞん 全校道徳「21世紀の平和と共存」 ふりかえり (感想)

#### 以下の質問に当てはまるものに 〇 をしましょう。(全てに〇をしてもよい。) 8年生

- 杉原さんの話を聞いて、命の大切さについて
  考えることができた。( 71/75 )
- ・今日聞いた話を家族にも聞いてもらいたいと

   思った。( 54/75 )

色紙は、1階真ん中の展示用ショーケースに置きました。いただいた本は、ここに暫く置いてから図書室に移動して、蔵書とします。



### 今日の感想を書きましょう。

- ・本当に今日の話に興味を持った。家に帰って調べたてさらに知りたいと思った。本当に杉原さんは、毎日100個以上ユダヤ人のために大量の文字を書いて6000人もの命を救って、今となっては25万人もの命になっていて、1つの命の大切さを知れた。本当にすごく良い機会で面白かったです。命、大切にします。
- ・立場上では間違った行動かもしれないが、自分が勇気を出してした行動で多くの人々が救われることは非常に素晴らしいことであり、自分もそんな勇気がほしいと思いました。
- 自分は、たまに流されたり、周りの目を気にしたりするので、今後は勇気をもって堂々と行動しようと思った。
- ・杉原さんの行動もすごいですが、仕事をぎせいにできる心が特にすごいと思いました。大学の時 も、自分がやりたいことを優先したり、自分がやりたいことをできる人だからこそ、これをでき たんだなと思いました。自分も嫌だったら「いや」と言えるような人を目指したいです。このた びは、ありがとうございました。
- ・まどかさんは、自分の祖父のことを伝えている姿勢がよかった。知ってもらおうとさせるために ここまでするのはすごいと思った。命は大切だと思うので、これからも大切にしていきたい。
- この先どうなるかわからないのに、人のためにビザを作った決断力、行動力、勇気がすごいなと思いました。
- •自分のことを捨ててまでユダヤ人を助ける千畝さんの話を聞いて、少しでも困っている人を見かけたりしたら手助けしてあげるとか、この話を生かしてこれから生活していきたい。
- すごく貴重な話でした。改めて命の大切さがわかりました。今回、この話を聞けて良かったと思いました。
- 話を聞いてあらためて命の大切さ、自分の感じたことをつきとおすことの大切さを知りました。

私もまわりの人に流されず、正しい行動ができる人間になりたいと思いました。

- ・私は、小学6年生のころ調べ学習で杉原干畝さんについて調べて、千畝さんのすごさを知ったので、今日千畝さんのお孫さんである方が来られると聞いて、とても嬉しかったです。当時、外務省に厳しいことを言われても「ユダヤ人を助けたい」という思いから自分でビザを発行したことに、とても勇気がある人だなと思いました。私はよく人に流されてしまうので、人のためにできることがあったらしっかりと意志を持って行動したいと思いました。
- ・誰かの為に行動できる杉原さんの行動力に憧れと尊敬をいだいた。自分も誰かの為に行動できる ようになりたい。自分の決断をやり切れる背景には、色々な努力があったんだと思った。
- ユダヤ人の話やビザの話は、小耳にはさんだことがあったけれど、杉原さんがそこに至るまでは知らなかったので、今回、自身をぎせいにしてまでビザを発行していた話を聞いて、周りが不可能だと思ったこともやりとげていった杉原さんは本当に素晴らしい人だと実感しました。自分の命だけでなく、他者の命の大切さも考え、これから過ごしていけたらと思いました。
- 杉原さんの祖父は、自分で何が正しいかを考え、最善の策を勇気を持って実行したことがとてもすごいと思った。一人のある行動で何千何万もの命が救われており、例え政府からの命令があっても従わずにユダヤ人が助かるようなことをしたので、自分もいついかなる時も他人の命を大事にできる選択をしたい。
- えらい人からきびしい条件を出されて、条件を満たしてない人にはビザを作ってあげられなかったけれど、どうにか条件が満たせるように考えて、自分や家族の命があぶなくなってもビザを求めている人の命を救うためにいっしょうけんめいに動いていたことがすごいと思いました。小さいころから家族を手伝ったり、自分のいしをもって誰かのために動けていて、優しい人だと思いました。
- ・勇気を持って自分のしたいことを行動して、たくさんの人々の命を救っていてかっこいいと思ったし、改めて命の大切さについて深く学ぶことができて、ともよかったです。
- 自分の気持ちを大切にして、自分が正しいと思うことを周りに流されずにやりきるというのが大事なことだと思いました。誰かが困っていたら、助けるをいままで以上に意識しようと思います。
- 自分の身をていして、ごはんも食べず睡眠もとらずに、ひたすらユダヤ人を守ることに徹した杉原干畝さんを見て、とても正義感が強く、まるで「走れメロス」のメロスのようだと思いました。 そして、ユダヤ教の差別が今も続いていると知って、争うのはやめて、ユダヤ教もキリスト教も 共存していけたらいいなと思いました。
- 自分より相手を優先していることを知って、たくさんの人がこのように優しさをもてるようになり、世界が平和になるといいと思った。
- ・今日の話を聞いて、命って大切だなと改めて感じた。杉原さんのユダヤ人を助けようとしていたこと(夜もねずに頑張っていたこと)がすごいなと思った。私も杉原さんみたいに困っている人がいたら、手を差し伸べて助けてあげていこうと思った。
- ・杉原さんは、ユダヤ人の方々の命を救う為、日本政府にそむいてまでビザを発行したということで、私も杉原さんのように人の為に行動できるようになりたと思った。家族にも今日聞いた話を話したいなと思った。命の大切さについて深く考えられた。
- ・人を助けるためにビザを作ったのを初めて知った。勇気ある行動で6000人の命を救えたことがすごいと思った。 私も自分で考えて動ける人になりたい。



児童生徒代表より お礼の言葉

## ぜんこうどうとく せいき へいわ きょうそん 全校道徳「21世紀の平和と共存」 ふりかえり (感想)

#### 以下の質問に当てはまるものに 〇 をしましょう。(全てに〇をしてもよい。) 7年生

- 杉原さんの話を聞いて、命の大切さについて
  考えることができた。( 64/69 )

色紙は、1階真ん中の展示用ショーケースに置きました。いただいた本は、ここに暫く置いてから図書室に移動して、蔵書とします。



### 今日の感想を書きましょう。

- ・はじめて聞いた話がたくさんあって、とても有意義な時間を過ごせました。ユダヤ人やナチスドイツについて、もっと勉強します。
- 国語の授業の「ベンチ」でやりましたが、杉原千畝さんのことはあまり知れてなかったので、今日知れてよかったです。意外だったのが、自分の意志でやったところでした。あらためて、千畝さんはすごい人だと思いました。
- 政府からの許可がおりてないなかユダヤ人にビザを配るなんて私にはできないから、こんな人の 生きた歴史が聞けてとてもよかった。
- •「ベンチ」でユダヤ人迫害などはやったけど、杉原千畝さんがその苦しんでいるユダヤ人のために、自分の命を捨ててでもユダヤ人を助けるのは感動した。レプリカではあるけど、ビザを見れてよかった。
- ・杉原干畝がどんな人なのかや命の大切さを改めて理解することができた。自分をぎせいにしてまで周りの人の命を優先しようとした勇気がすごいと思った。
- お話を聞いて、改めて命の大切さを知れました。一人の行動で多くの人が助かっていて、私も人の手助けをしたいと思いました。
- ・ユダヤ人は差別されて苦しい生活を送っていたけど、(杉原さんは)勇気を出して助けられるってすごいなと思いました。私も近くに困っていたりする人がいれば、勇気を出して人を助けようと思いました。
- 7年生になって教わった黄色いベンチの話で知ったナチスのことなど改めて考えることができた。これを通して、命の大切さをより知れた。
- ・杉原さんは、誰よりも他人を守っていて、しかも杉原さんはたくさんの命を救った英雄だと思いました。

- ・杉原千畝さんについての話を聞いて、それだけ努力してたくさんの人々を助けることに成功したことはとても素晴らしいことだというのをさらに実感することができました。家に帰って両親や妹に大切なことを伝えて広めていけたらなと思います。
- 自分にとって得がないことでも、助けを求めてきた人のために寝ないで用意をしていてとてもすてきな人だと思った。
- ・杉原さんの話を聞いて、人の大切さが伝わりました。杉原千畝さんは、ユダヤ人にビザを渡していたのは知っていたけれど、1か月間ユダヤ人にむけて食事や睡眠もあまりとらずに6000人もユダヤ人を助けるために書き続けていたのが感動した。
- 今日、杉原干畝さんについての話を聞いて、本当に困っている人を助けることにより、人の命について深く関心を持つことができた。多くの命を救い繁栄させてくれたことに数多(あまた)の感謝をおくらせて頂きます。「ありがとう!」
- ・干畝さんが、ビザを発行してはいけないと言われたのに発行して勇気があると思った。困っている人を助けることは大事だと思った。自分も困っている人を助けたいと思いました。
- ・杉原千畝さんが命のビザを作るために、毎日ご飯も食べずにかき続けるなんてすごい思った。今まで困っている人を助けようとしなかったのに、今日の話を聞いて、困っている人は助けようと思った。
- 周りに流されず、自分の正しいことを主張することが大事だと思った。6000人助けて、今は25万人に増えていることにおどろいた。「命の大切さ」という言葉が理解できた。
- 30日間、ねないで食べないで6000枚ぐらいのビザを発行したのがすごいと思いました。 行きに予習、帰りに復習をしていて、すごく勉強熱心なところが尊敬します。助けた人の子孫が 25万人いるのがすごいと思いました。
- 命の大切さを教えてもらったし、千畝さんは自分より人を優先するいい人だった。
- ・杉原さんの勇気ある行動を見習って、僕は困っている人がいたらすぐに行動ができるようにしたいです。
- 今日は、杉原さんの話を聞いて、国の政府に反対してユダヤ人を助けているのがすごいと思い、 自分だったら、6000人を救うとしても寝ないでビザを書くことはできないと思いました。
- ・ホロコースト(ユダヤ人大虐殺)を救った杉原千畝さんのお孫さんのお話を聴けてよかったです。 ロシアとウクライナが今も戦争を続けていますが、世界が平和になり、人種の壁を越えて仲良く なれることを願っています。
- ・杉原さんの話を聞いて、周りの人に流されず、自分の判断を最後までつらぬき通すことが大切だとわかりました。ぜひ、家族にもこの話を聞いてもらいたいです。
- 人のために何かをするのをとっても大切なことだと感じました。自分たちの身を投げ出してまでもユダヤ人を助けたことがとてもすごいなと思いました。
- ・杉原さんは、勇気がとてもある人だと思った。ユダヤ人は 何もしていないのに、かわいそうだと思った。私も勇気を 出して何か行動したいと思う。
- ・今日は私たちのために、お忙しい中来ていただきまことにありがとうございます。命のビザをユダヤ人のためにうでが疲れてもご飯を食べていなくて書き続けて、6000人の命を救ったり、今では25万人の命をつなげてすごいと思いました。命の大切さが改めてわかりました。



児童生徒代表より お礼の言葉